

メール誤送信による個人情報漏えいに関するお詫び

2021年6月25日
新潟医療福祉大学
学長 西澤正豊

このたび、本学職員が本学の大学院担当教員に向けてメールを送信しようとした際に、誤って本学大学院生と一部の修了生を送信先とし、本学新生に関する個人情報を添付して送信したことが判明しました。新生とその保護者の皆様、保証人の皆様、大学院生と修了生の皆様には、多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。内容および対応については以下のとおりです。

1. 本事実の概要

6月23日(水) 13時52分、本学職員が本学の大学院教員を宛先とし、個人情報を含まないデータを添付し、メールを送信しようとした際、誤って本学大学院生および修了生の一部209名を宛先とし、本学の2021年度新生1,187名の個人情報(学生氏名、学科、学籍番号、入学者選抜時の受験番号、保証人情報等)データをパスワード設定せずに添付し、メールを送信した。

2. 発生の原因

メール送信の際は、送信先、添付ファイル、パスワード設定の確認を行うべきところ、送信時の確認不足により、誤った送信先に、誤った添付ファイルをパスワード設定せずに送信したことによる。

3. 発生後の対応

本事実を確認後、学内で事実関係の確認と個人情報保護委員会を開催し、今後の対応および再発防止に向けた対策について協議を行った。同時に、メールが誤送信された大学院生および修了生に対して個別に電話およびメールで状況を説明の上、謝罪を行い、当該電子メールの削除を依頼。電話連絡が通じない方に対しては、引き続き確認中。

4. 再発防止に向けた対策

今後、このような事態を招くことがないように1)メール送信時の確認を徹底します。2)あらためて、全教職員に対して規程に則った個人情報管理とその取扱いを徹底するよう注意喚起を継続します。3)本件コンプライアンス上の重大性を鑑み、全教職員に対し教育や研修等を継続的に実施する等、再発防止に努めます。

尚、本日6月25日(金)、新生の皆様には大学ポータルサイトで、保証人の皆様とメールが誤送信された大学院生と修了生の皆さまには、書面にて本事実に関する説明とお詫びを書面にてお送りしましたので、そちらをご確認いただきますようお願い申し上げます。

以上

本件に関するお問い合わせ先
新潟医療福祉大学
学務部 学生課
TEL. 025-257-4500